

9月15日は敬老の日

今年も地区ごとに敬老会を

お年寄りを大切にしよう—9月15日の敬老の日が近いからと言って、あらためていう言葉ではありませんね。長い間社会に尽してきた、お年寄りを大切にすることは当然です。それよりも、お年寄りに生きがいのある生活を送っていただくことです。仕事をしたい人には、どんどん社会へ出てもらい、気軽に働くことができるようにすることです。そのうちに、敬老の日の挨拶で「仕事は楽しいですか、このような言葉が出る時代になるかも知れません。

さて、今年も地区ごとに敬老会を行ないますが、70才以上のお年寄りは6087人（男2461人・女3626人）です。このうち80才以上は1398人、90才以上が88人で、最高令者は97才の甲田かめさん（今井本町）と宗田屋寿さん（南町）の2人です。なお全員に記念品を贈ってお祝いしますが、今年70才になつた人には、健康記録や生活記録が書きこめる老人福祉手帳。88才の米寿の人には肖像画と県知事から木盃が贈られます。

敬老会は、社会福祉協議会や婦人

会などの協力で、地区ごとに行なわれますが、日程は次のとおりです。

敬老会の日程

- 9月9日
 - ・元吉原（10時～大洋観光）
 - ・田子浦（9時～大富士ヘルスセンター）
- 9月12日
 - ・今泉第2・浮島・吉永第2（10時～大富士ヘルスセンター）
- 9月13日
 - ・吉原（9時30分～吉原市民会館）
 - ・今泉第1（10時～大洋観光）
 - ・伝法（10時～大富士ヘルスセンター）
- 9月14日
 - ・富士駅南（10時～大富士ヘルスセンター）
 - ・吉永第1（10時～大洋観光）
- 9月15日
 - ・原田（10時～鑑石園）
 - ・大淵（9時30分～大淵中学校体育館）
 - ・駅北（10時～富士文化センター）
 - ・鷹岡（10時～鷹岡中学校体育館）
 - ・須津（9時30分～須津中学校体育館）
 - ・岩松（10時～大富士ヘルスセンター）
- 9月17日
 - ・広見町（10時～社会福祉センター）



自分が公害を出さないようにしなければ…

…勝山さん、植松さんが河川掃除…

「ほとんどの人が「公害」を問題にする資格がないと思いますよ。川や道路へゴミを捨てる人も公害の原因をつくっているわけですからね。ひとりひとりが注意すれば川もきれいになるけどねえ—さつきもゴミを燃したばかりですよ。」

鷹岡本町に住む勝山しげさん（74才）は川のゴミを見ながらこのように話してくれました。勝山さんは、あまりにも川や道路が汚れているので、近所に住む植松作蔵さん（80才）と数年前から清掃を行なっています。流れてくるゴミを集めては燃やしたり、道路わきの草を取って、ハウセンカやサツキなどを植えて環境美化に務めています。【写真は道路わきに植えた花の手入れをする勝山さん】

経験をいかして奉仕活動

60才以上のお年寄りが集まって、自分の経験と能力を生かし、社会奉仕を行なおうと、5月30日老人社会奉仕団（影山茂平団長）を結成しました。奉仕団員は現在50人。若いとき働いていた仕事の経験を生かし、社会福祉施設、ねたきり老人への友愛訪問など、奉仕活動を行なっています。また奉仕活動を行なうことによつて老後の生きがいを高め、地域福祉の向上につくそうというものです。

第1回目の奉仕活動は、8月7日、吉原・富士老人ホーム、ふじやま学園、保育園など12カ所の施設で、雨戸の修理やペンキ塗り、草取りなどを行ないました。

【吉原老人ホームで雨戸づくりをする奉仕団員】

